

燃えない・燃え広がらないまちをめざして

北砂三・四・五丁目地区まちづくりニュース



第14号 平成30年3月

- ・第6回まちづくり協議会 …P.1
- ・第2回道路・公園等のあり方勉強会 …P.3
- ・第1回エリアブランド構築勉強会
&第2回防災活動勉強会
- ・第3回旧小名木川保育園跡地公園整備ワーク ショップ&第3回道路・公園等のあり方勉強会 …P.4

発行：北砂三・四・五丁目地区まちづくり協議会

●第6回まちづくり協議会を開催しました

平成30年3月7日（水）に、砂町文化センターで、今年度最後となる第6回まちづくり協議会を開催しました。

初めに、今年度のまとめとして、各課題別勉強会での検討内容を振り返り、その到達点を確認しました。（次頁「今年度のまとめ～勉強会等の総括等～」参照）

その後、今後の協議会体制やスケジュールについて確認し、来年度は、「住環境部会」「商店街部会」「防災活動部会」の3つの部会を設置して、引き続き検討と取組みを進めていくことになりました。（下記・次頁参照）各部会の会員については、今後公募を行う予定です。

また、江東区からは、現在作成中の「まちづくり方針」の素案について説明を行い、意見交換を行いました。（別紙「江東区からのお知らせ第2号」参照）

●平成30年度以降のまちづくり協議会の検討体制・取組事項（案）

検討・取組事項			
まちづくり協議会	住環境部会 【地区全体】	空間形成・まちづくりルール ○住宅市街地のまちなみ空間のあり方検討（防災性向上・景観形成） ○散策マップ・道路公園等ネーミング ○情報発信・イベント実施等方針検討	コミュニティ・まちづくり活動 ○地域連携（医療・福祉等）方策検討
	商店街部会 【砂銀沿道等】	○商店街空間のあり方検討（防災性向上・景観形成） ○商店街マップ ○情報発信・イベント実施等方針検討	○地域連携（テナント交流等）方策検討
	防災活動部会	—	○防災マップ作成・共有 ○防災訓練（団地連携）

※各部会において、専門アドバイザーとして大学教授等や専門コンサルに協力を依頼する予定です。

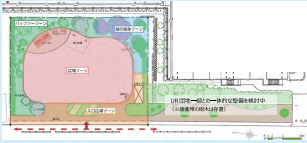
<まちづくり協議会での主な発言・意見>

- ・小名木川保育園跡地に公園が整備されることに、地元として大変喜んでいる。また、昨秋の視察会（台東区根岸三丁目、谷中）の事例は大変参考になった。
- ・地区計画のルールや商店街空間をどのように整備するかなどについて、新たな部会体制で検討していくことは良いと思う。
- ・大規模マンションの建設によって、東西の抜け道がなくなった場所があり、防災上課題を感じる。
- ・地区内の空き地や空き家などの使われていない場所を買収して、防災広場などに利活用してみてはどうか。

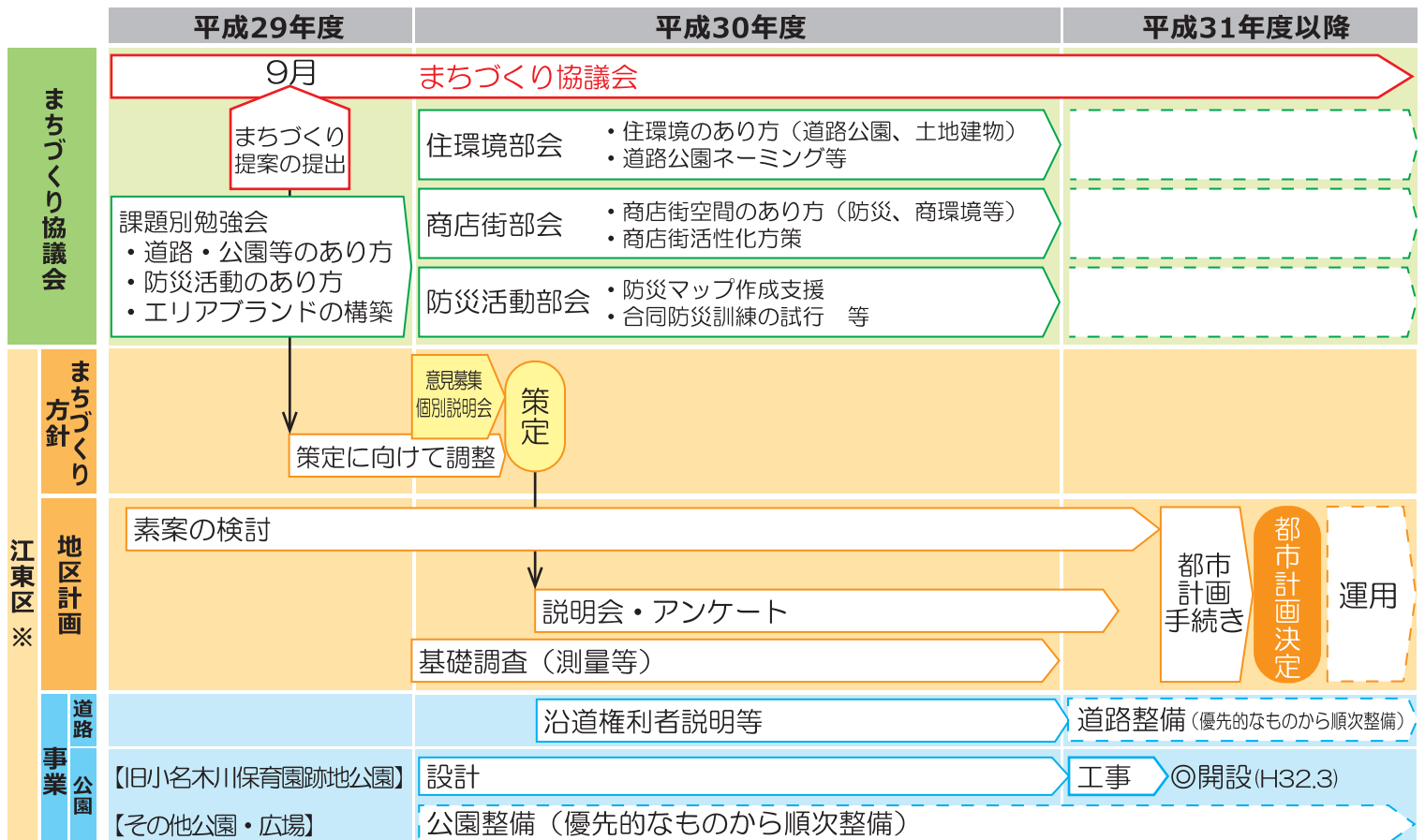
協議会会長挨拶の様子



● 今年度のまとめ ～勉強会の総括等～

検討・確認内容		到達点	平成30年度
道路・公園等のあり方検討 まちづくり提案 防災活動 公園整備ワークショップ	【手法研究】 □地区計画 □道路事業 □無電柱化 【講演】 □防災・減災効果のシミュレーション分析 〔東京工業大学 大佛教授〕	□地区計画の導入メニュー（案） ・地区全体、主要道路沿い、商店街通り沿いの各ルール □道路・公園整備 ・モデルとなる先行整備の必要性確認 □商店街 ・ルールづくり等の必要性確認	地区全体 砂銀沿道等 住環境部会 商店街部会 防災活動部会 江東区がワークショップ成果を参考に設計
	【講演】 □エリア価値を高めるまちづくり 〔株式会社POD 橘氏〕	□商店街の防災性向上とあわせた賑わい創出や地域価値向上 ・今後の課題確認	
	【情報交換】 □江東区の防災に係る取組み 【現況把握・意見交換】 □防災マップ □防災訓練	□防災マップの作成方針 ・マップ更新作業実施の方針 □防災訓練の実施状況 ・地区内町会、自治会の合同防災訓練実施を検討	
	【プラン検討】 □公園整備イメージ 	□整備方針の提案 ・広場の確保 ・防災施設の設置 ・U R 団地敷地（一部）の一体整備等の方針を確認	

● 今後の進め方 ～まちづくり協議会と江東区のまちづくりの流れ～



※江東区の取組みについては現時点での予定であり、今後検討を進めていきます。

●「第2回 道路・公園等のあり方勉強会」を開催しました

平成29年12月13日（水）に、砂町文化センターで第2回道路・公園等のあり方勉強会を行いました。

今回は、東京工業大学の大佛教授に『木密地域における道路整備と防災まちづくり～防災・減災効果のシミュレーション分析～』をテーマに講義をいただき、防災生活道路整備の必要性について理解を深めました。また、地区計画の建替えルールについて、事務局から当地区で導入が考えられるメニューを紹介し、意見交換を行いました。

<大佛教授の講演についての主な発言・意見>

- ・ 先生の話聞いて、幅員6m道路整備の必要性がよく理解できた。
- ・ シミュレーションを見れば、この地域が災害時に危険であることがわかる。道路沿道の人や地区内の多くの住民の理解も得られやすく、まちづくりも進むと思う。
- ・ 初期消火や避難路の確保も重要であることがわかった。

大佛先生の講演の様子



<地区計画（建替えルール）についての主な発言・意見>

- ・ 大きな敷地が細分化されて小さな建物が建ってきているので、細分化を防止すべき。
- ・ 安全に避難するためにも、ブロック塀の規制は必要。
- ・ 規制だけでなく、緩和の方法も含めて検討したほうが良い。
- ・ 砂町銀座通りは特に合意形成が難しいのではないかと。様々な方法を検討し丁寧に進めるべき。

道路・公園等あり方勉強会 意見交換の様子



●「第1回 エリアブランド構築勉強会」と「第2回 防災活動勉強会」を開催しました

平成30年1月17日（水）に、砂町文化センターで第1回エリアブランド構築勉強会と第2回防災活動勉強会を同時開催しました。

エリアブランド構築勉強会では、株式会社PODの橘氏に『エリア価値を高めるまちづくり』をテーマに講演をいただき、防災性向上とあわせた、地域の魅力や価値を向上するまちづくりの重要性を学びました。

<エリアブランド構築勉強会での主な発言・意見>

○商店街について

- ・ 最近、空き店舗が増加している。
- ・ 夕方5時以降、商店街の客足が激減するので、何か対策が必要。
- ・ 商店街のほとんどの店が、後継者がおらず今の代で営業を終えるつもりでいるようだ。
- ・ 活性化のためのイベントも企画しているが、なかなか集まらない。
- ・ 地域イベント（七夕祭り）で、ごみの分別に費用がかかり困っている。
- ・ 店先の道路へのはみ出し規制が厳しくなった。ルールを守り、商売をどう続けていくかは大きな課題。

○まちづくり全般について

- ・ 若い人に来てもらう、住んでもらえるようなまちにしていける必要がある。

POD橘氏の講演の様子



防災活動勉強会 意見交換の様子



防災活動勉強会では、防災マップの作成方針や防災訓練の実施状況について意見交換を行い、今後の進め方を確認しました。

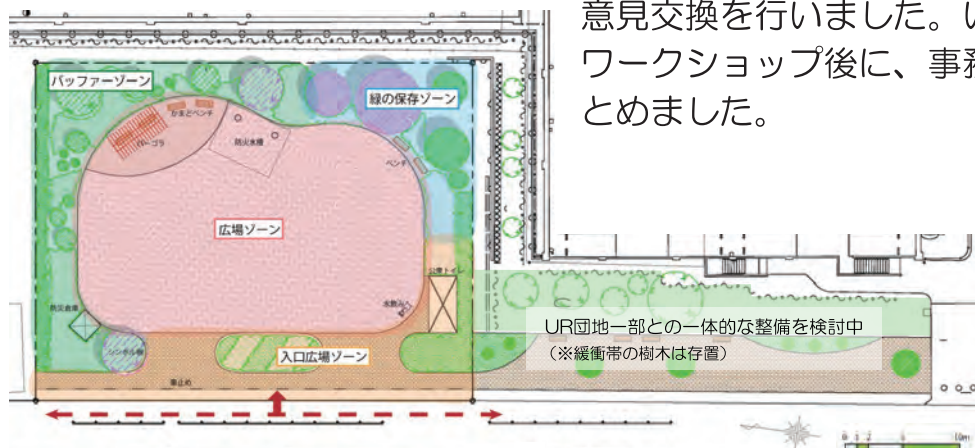
<防災活動勉強会での主な発言・意見>

- ・ 防災マップの更新作業は必要。各町会でできるだけ負担のない形で行えると良い。
- ・ 防災訓練の参加者が年々減ってきている。内容を工夫しても人が集まらない。
- ・ 北砂五丁目団地も含めて合同の防災訓練ができると、地域としても良いと思う。

●「第3回 旧小名木川保育園跡地公園整備ワークショップ」と「第3回 道路・公園等のあり方勉強会」を開催しました

平成30年2月7日（水）に砂町文化センターで、第3回旧小名木川保育園跡地公園整備ワークショップと第3回道路・公園等のあり方勉強会を同時開催しました。

公園整備ワークショップでは、事務局から公園の整備方針と整備計画（案）を説明して、意見交換を行いました。いただいたご意見を踏まえて、ワークショップ後に、事務局で最終案（左図）をとりました。



<公園ワークショップでの主な発言・意見>

- ・この公園は地域の防災に特化して、遊具は設置せず、できるだけ広い広場を設置してほしい。遊具等はないほうがいい。
⇒遊具の必要性を今後区において再度検証する（事務局）
- ・防災施設は、マンホールトイレも検討して欲しい。
- ・団地の緑地帯も一体的に整備する案としてほしい。

道路・公園等のあり方勉強会では、今年度の勉強会のまとめを行った後、建替えルールに関する今後の検討課題を紹介し、意見交換を行いました。

<道路・公園等のあり方勉強会での主な発言・意見>

- ・道路境界ぎりぎりに新築され、はみ出しているようにも見える建物がある。壁面後退のルール化を急ぐべき。
- ・小学校などの公共施設の前面道路は、早く拡幅できるのではないか。
- ・ルールづくりは、住民への影響が大きいため、区は住民の意見を聞いて延焼シミュレーションを一般の方々にも見てもらい、理解を得ながら進める必要がある。



まちづくり協議会からのお知らせ

「北砂三・四・五丁目地区まちづくり協議会」は、来年度も活動を継続していきます。

本協議会には、北砂三・四・五丁目地区にお住まいの方等で、地区のまちづくりに関心・意欲があり、一緒に今後のまちづくりについて考え、行動していただける方であれば、参加することができます。来年度設置する部会の会員も随時募集いたします。

ご興味のある方は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先

「北砂三・四・五丁目地区まちづくり協議会」事務局

■ 江東区都市整備部地域整備課不燃化推進係

電話：03-3647-9491 FAX：03-3647-9009 Email：tiikiseibi@city.koto.lg.jp

■ UR都市機構 東日本都市再生本部 密集市街地整備部企画課 北砂三・四・五丁目地区担当

電話：03-5323-0676 FAX：03-5323-0354

編集協力 江東区、UR都市機構